

文化祭 (Sparkle～響け歌声 輝く笑顔～) 終了

11月12日(水)、令和7年度八代一中文化祭を行いました。今年度のテーマは「Sparkle～響け歌声 輝く笑顔～」でした。今年度は、①有志発表、②2年劇、③3年構成詩、④吹奏楽部発表、⑤展示見学、⑥合唱コンクールファイナル という流れで行いました。たくさんの保護者の方も観覧に来られて、有意義な発表を行うことができました。お世話になりました。



有志発表では、【1】2年生の職場体験の発表、【2】空手の団体形の披露、【3】ひかり児童館少年消防クラブの活動紹介、【4】3年女子有志によるダンス発表が行われました。出場団体が予想より少なかったため、来年は、更に沢山の発表があるのを期待しています。

2年生は、「一番電車、未来へ」の劇を発表しました。広島に原爆が落とされた後、路面電車を復旧させることで広島復興を進めようとするストーリーで、「このレールは、あの80年前の絶望から続いているんだよ。それが、この広島街を作ったの。先輩たちに恥ずかしくない生き方をしたいって、毎日考えるんだよ。」という台詞が心に残りました。ステージで演じるだけでなく、背景画担当、スポットライト担当、音響担当、エンドロール・記録担当など、たくさんのスタッフが劇を支えており、まさに2年生全体で創り上げた劇でした。



3年生は、構成詩「失敗から学ぶ～私たちの成長日記～」を発表しました。1年生や2年生の頃を振り返りつつ、合唱コンクールで歌った曲の披露もありました。また、体育大会の思い出として3年生全員で踊ったダンスを多くの有志で踊る場面もありました。一中の先生のモノマネを披露する男子もいたりして、バラエティーに富んだ構成詩でした。3年生の仲間意識の強さ、先生と生徒の関係が良好であること、これまでの2年半で3年生が大きく成長してきたことなどを実感した構成詩でした。文化祭が終わると、いよいよ進路決定の大切な時期に入っていきます。3年生全員が希望する進路に進めるよう、受験もチームで頑張っていっていきましょう。



合唱コンクールファイナルで最優秀賞に選ばれたのは3年5組でした。曲は「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」で、指揮者は穴戸心胡さん、伴奏者は加藤幸志郎さんでした。3年5組の歌はもちろん素晴らしかったのですが、審査員の先生が、「3年6組の歌声も、審査員の心にしっかりと響き感動したので、特別賞をあげてほしい。」という話があり、審査員特別賞が3年6組に贈られました。3年生の歌声の素晴らしさを聞いた1・2年生の皆さんの来年に期待しています。